

目標達成計画

作成日: 平成 22年 3月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	もう一步、地域との絆を深めるため、夜間防災訓練や地元の講習会講師引受けなどの可能性を検討されることが期待されます。	防災訓練の実施に際して地域住民の理解と参加を促していく。	地域防災訓練への参加、施設内訓練の際の地域住民の参加の促しを実施していく。	3ヶ月
2	33	看取りに至るまでの流れについて、確たるマニュアルがない。	まず、フローについてのマニュアル作成を行う。	他施設のマニュアル等を参照し、他職種による施設内の検討チームにより討議し、マニュアルを作成していく。	6ヶ月
3	36	マナー、入浴、排泄、移動、私物の扱い、個人情報など介助編毎に、尊厳やプライバシーを護るための行動規範としてマニュアル化することが期待されます。	現状のサービスマニュアルから、プライバシー等に限定できるように一本化する。	マナー研修を通じて、現存マニュアルの項目を整理していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。